

【 事業概要 】

事業名：東播都市計画都市高速鉄道
 JR山陽本線等(加古川駅付近)連続立体交差事業
 高架化区間：県道野口尾上線～都市計画道路加古川左岸線
 3,330m
 (JR山陽本線 2,377m、加古川線 953m)
 除却踏切数：12箇所
 立体交差する道路：15路線
 主な付帯工事：気道車区(厄神地区へ移転)
 総事業費：約285億円
 事業期間：平成4年～平成17年
 関連事業：JR加古川橋梁改築事業
 加古川駅北土地区画整理事業
 坂元・野口土地区画整理事業

事業前

【航空写真】



【 位置図 】



事業後

平成17年度
 全建賞 受賞!

JR加古川駅付近連続立体交差事業

道路を整備して、スムーズな通行が出来るようになりました。

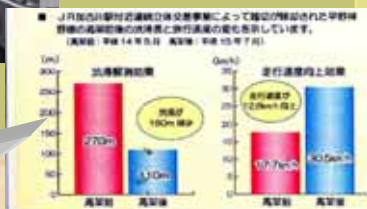
加古川別府港線



案内西踏切



平野神野線



平野神野線では渋滞が減少して、走行速度も大幅に向上しました。

駅舎と駅周辺が生まれ変わりました。

昔の加古川駅舎



新しい加古川駅舎



駅内のエスカレータ



新しく整備された駅北駅前広場



住民参加により、地元と一体となった事業展開となりました。

現場見学会



高架切替前にレールウォークを実施。なんと申込み初日で1,000人を超える応募があり、1,600人が見学しました！

新駅見学会



未来を担う地元小学生や養護学校の子供たちを対象に、新駅や高架施設の見学を安全教育の一環として実施しました。

市民参加の踊りっこまつり



駅高架下店舗のオープン記念イベントが盛大に行われました。

壁面ギャラリー



工事中の仮囲いをキャンバスにして、市内の4校の高校生に「加古川らしさ」を表現してもらい、約7ヶ月間展示しました。

地元主催の高架切替イベント



加古川線の高架切替と電化を記念して、行政だけでなく、地元商店街がイベントを行いました。

駅前の花飾り



駅前の花や緑による美化活動は、地域住民により運営・維持管理されています。